

第4回高等教育推進センター SD 講演会

日 時：2014年12月11日(木) 17:00～18:30

場 所：関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス 本部棟会議室5

開 会 の 辞

平 林 孝 裕（関西学院大学 高等教育推進センター長）

本日は、第4回のSD講演会にお集まりいただきまして、大変感謝しております。今回は、校友の組織化ということで、友金孝夫先生をお迎えしております。

私たち大学を取り巻く環境は今日、大変厳しいものとなっています。そういった中で、大学が社会との関係について、今まで以上に真剣に考えることが重要な課題の一つとされています。厳しくも、また暖かくも、私たちに顔を向けてくれている最初の社会が、同窓生、卒業生というステークホルダーです。これからは、同窓生・卒業生とのいっそう緊密な関係をもちつつ、大学を運営していく必要があるということです。

本学も、2009年からの新基本構想、新中期計画の中で、校友会活動について、同窓会との連携を強化する事業を実施しておりますが、既に5年が経過しております。そのような中で、私たちの取り組みを検証しつつ、今後につなげていくために、このような機会を計画いたしました。

現在、友金様は早稲田大学総長室校友課長と早稲田大学校友会事務局長を務められております。同窓会とのつながりやこれからの発展について、早稲田大学での取り組みに学び、本学の今後に役立てていきたいと考えております。ステークホルダーとしての卒業生にどう対処していくべきか、実際の現場に直面した立場からお話をいただき、私たちの心構えや姿勢を見詰め直す機会とさせていただきたいと思います。